



「どれくらい大きくなったかな？」

お部屋遊びでの出来事、ブロックを高く高く積んで遊ぶ子ども達。1学期から見られた遊びはどんどん上手になり、自分の身長よりも高く積んで「おおー！！」と歓声上がることもしばしば見られます。

そんな遊びが今日は横に横に長く繋がっていきました。そして徐に横に寝そべると「どれくらい大きい？」と保育者に聞きいてきます。「これくらい！」と写真と目印で記録。

子ども達の何気ない遊日のワンシーンですが、垂直から並行へ、そして大きさの比較と、どんどん遊びが広がっていくのを感じました。今日は、身近にあったもの（自分自身）で大きさを測ったけど「明日は何を測るんだろう・・・」と感じました。

一緒になって遊び感じるからこそその子ども達の育ち。もっともっと一緒に味わってみたいです。

作成者：福丸直宏